

「Oral Physician として考える治療介入」

となみ野歯科診療所 菅野宏

歯科医院が Oral Physician のコンセプトのもとに、疾患の発症と再発予防をベースとした診療システムを構築していったとしても、治療介入がまったくなくなるということはありません。

時間の経過とともに、健康な口腔内を獲得・維持される方が増えていったとしても、発症してしまった疾患への対処にわたしたち歯科医師はこれからも多くの時間を費やすことでしょう。

いざ治療介入を検討する際に、Oral Physician としてどのような視点をもって治療計画を考え、処置を行うか。

そこには“時間”というファクターが大きな意味を持つと思います。

開業わずか 7 年の浅い経験の中ですが、わたしが今考える治療介入について、症例をとってお話いたします。